

平素は工業会の活動にご理解とご協力賜り誠にありがとうございます。

既に梅雨が明け、猛暑の日差しに体力が奪われ過ぎにくい日々が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

2年ぶりに定時社員総会が80名限定ではございますが対面(ハイブリッド型バーチャル方式)にて開催され、新たに三輪会長が選任されました。今後の新体制にも大いに期待しつつ会員の皆様に有益な情報を提供できるように工業会運営を行ってまいります。今月号は第10回定時社員総会を中心にご報告いたします。

《第10回定時社員総会》

令和4年6月16日 明治記念館鳳凰の間にて第10回定時社員総会が開催されました。長田会長のご挨拶に続き、下記5議案について審議頂きました。

- 第1号議案：令和3年度活動報告の件
- 第2号議案：令和3年度収支決算報告の件
- 第3号議案：令和4年度事業計画案承認の件
- 第4号議案：令和4年度予算案承認の件
- 第5号議案：役員改選に関する件

上記5議案、賛成多数により承認されました。

議案終了後、事務局員として活躍されました鈴木様の勤続10年の表彰がありました。鈴木さんには今後も工業会の縁の下の力持ちとして、ご活躍に期待申し上げます。



一般社団法人日本RPF工業会 第10回定時社員総会



日本RPF工業会 第10回定時社員総会



総会に引き続き、4名のご来賓にご挨拶、ご祝辞を賜りました。

衆議院議員：稲田朋美様

衆議院議員：赤澤亮正様

経済産業省 製造産業局 素材産業課長 吉村一元様

環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物規制課長 神谷洋一様

稲田先生、赤澤先生、吉村課長様からは地球温暖化防止に関し、脱炭素社会に向け本工業会に大いに期待していると過分なるお言葉を頂戴いたしました。また、その後の講演会では環境省神谷課長様から地球温暖化対策推進法の改正、脱炭素化経営の支援、地球温暖化対策計画、RPF 外観目視検査のデジタル化についてご講演頂きました。続いてRPFの利用者側として、日本製紙連合会 常務理事 河崎雅行様から紙パルプ産業のエネルギー事情と題し、脱炭素社会の実現に向けた紙パルプ産業の取組、紙パルプ産業のエネルギー事情の現状と今後についてご講演を賜りました。



衆議院議員：稲田朋美様



衆議院議員：赤澤亮正様



経済産業省：吉村課長様



環境省：神谷課長様



日本製紙連合会 河崎常務理事様

講演会終了後は名刺交換会が行われ、2年ぶりのリアル開催ということもあり、正会員、賛助会員が積極的に挨拶をされ、自社のPR等されていたのが印象的でした。早く当たり前の総会、懇親会とできるようになりたいものです。



《三輪新会長のご挨拶》

この度、会長を拝命しました、三輪陽通で御座います。宜しくお願ひ申し上げます。

いまの RPF 工業会が立ち上がってから本年で 10 年が経ちました。初代関会長、第 2 代加藤会長、第 3 代長田会長に続いて、私で第 4 代の会長になりますが、その間に RPF を取り巻く環境は大きく変化しております。温暖化問題に端を発する脱炭素社会の実現、海洋投棄プラスチックの問題、深刻化している労働力不足、プラスチック資源循環促進法いわゆる「プラ新法」の施行等々。フォローウィンドなのかアゲンストなのか、動き方次第でどちらにも展開しそうな難しい

局面であると言えるのではないのでしょうか。

その様な難しい状況の中、本工業会は RPF の普及、業界の発展の為に尽力してまいりました。具体的には、外国人技能実習制度への RPF 製造職種追加、並びに当該職種の技能評価試験実施機関としての認定を受けました。環境省の呼びかけに応じて「ISO/TC300 国内審議委員会」の委員として、RPF の国際競争力強化につながる活動に参加しております。最近では「プラ新法」において RPF を再資源化の手段として一部認めて頂きました。また会員企業様の技術品質の向上、安全衛生改善に向けた講習会の開催や最新技術の紹介等、各専門部会やワーキングチームでの活動が実を結び、内外を問わず幅広く活動して成果を上げております。

歴代会長が進めてこられた、これらの素晴らしい施策や活動を、私も継続していきます。経済や人も以前の状況に戻りつつあるように感じています。アフターコロナに向け、更なる業界の発展と会員企業様の益々のご隆盛を願ひ鋭意努力してまいりますので、どうか引き続きのご理解ご協力を賜ります様、宜しくお願ひ申し上げます。

一般社団法人日本 RPF 工業会 会長 三輪陽通



《6年間を振り返って》

2016年の就任から3期6年間、会長職を務めさせていただきました。この6年間を振り返りますと、一期目は安全対策、品質向上に主力を置いて活動いたしました。二期目は外国人技能実習制度の職種認定を目指しキックオフ致しました。皆様の多大なるご協力の元、2年半という歳月で2021年1月に認定して頂きました。三期目はプラ新法での我々の立ち位置と今後について関係各省庁に訪問し、議論を重ねて参りました。思い返せばあっという間の6年間であったように感じます。これからはプラスチックの再資源化はもとより、2050カーボンニュートラルを目指しグリーントランスフォーメーションが急速に進化してまいります。三輪新会長を先頭に理事メンバー、青年部、各委員会、事務局が一丸となり心機一転、新感覚で取り組んでいただけると信じております。結びになりますが、この6年間私を支えてくださいました皆様方に改めて感謝申し上げますと共に、今後の工業会の発展を心よりお祈り申し上げます。ありがとうございました。

一般社団法人日本 RPF 工業会 名誉会長 長田和志

《令和4年度 役員紹介》

会 長：三輪 陽通	三光株式会社	取締役会長
副会長：吉田 潤	株式会社関商店	代表取締役
副会長：山本 浩喬	株式会社苫小牧清掃社	代表取締役
専務理事：首藤 聖司	株式会社東部開発	代表取締役
常務理事：田墨 啓治	株式会社タズミ	常務取締役 【用途開発委員長】
常務理事：加山順一郎	加山興業株式会社	代表取締役 【総務広報委員長】
理 事：片境 邦喜	西部サービス株式会社	代表取締役社長 【海外事業支援 WG 長】
理 事：綾仁 裕	日本ウエスト株式会社	専務取締役 【安全衛生委員長】
理 事：見澤 直人	エビス紙料株式会社	代表取締役専務 【技術品質委員長】
理 事：小川 貴広	株式会社オガワエコノス	常務取締役
監 事：福井 里司	株式会社レックス	代表取締役
監 事：大嶋 武	株式会社北清	代表取締役社長
事務局長：岡 弘	株式会社オガワエコノス	企画開発室長



【編集後記】

新たな新会長誕生の元、工業会としても新役員一同、会員の皆様のお役に立てる情報をスムーズに発信できるように心掛けてまいります。

今月号より総務広報委員長としてサーチライト発刊に携わらせていただきます、加山と申します。2年半ぶりに海外出張に出向き驚いたことは、事前準備の煩雑さ、各国での出入国の規制等、コロナ前とは打って変わりました。国際線も少しずつ運航しだしたとはいえ、空港での以前のようなにぎやかさは全く、閑散としていました。

工業会も新たな体制となり、良い部分は継承しつつ、時代に合わせ変化を続けながら進化していかなければなりません。

今後も会員の皆様のご協力、ご理解を賜りながら運営して参ります。
何卒宜しくお願い申し上げます。

(文責；総務広報委員長 加山順一郎)

編集制作：総務広報委員会発行：一般社団法人日本RPF工業会

令和4年7月吉日

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 1-9-2 高梨ビル5階

TEL:03-6206-8000

FAX:03-5296-0303

<http://www.jrpf.gr.jp>